

令和4月10月4日  
防災危機管理課

## 北朝鮮によるミサイル発射に関する知事コメント

本日7時22分頃、北朝鮮からミサイルが発射され7時29分頃に本県付近上空を飛翔し、太平洋へ通過して我が国の排他的経済水域外へ落下したものと推定されているところです。

県としては、事案発生を受けて、速やかに「危機対策連絡室」を設置し情報収集を行うとともに、上空通過を受けて「危機対策本部」に移行し態勢を強化しました。

私からは、人命確保を第一に、関係機関との連携の下、速やかに情報を収集・分析するとともに、不測の事態に備え万全の態勢で対応するよう指示したところです。

これまでのところ、日本海及び太平洋で操業していた本県に登録されている漁船25隻を含め、本県関係の被害がないことを確認しています。

いずれにしましても、北朝鮮による度重なるミサイルの発射に加え、本県上空付近をミサイルが通過したことは、県民の安全・安心を脅かす極めて憂慮すべき事態であり、断じて容認することはできません。

このことから、Jアラートが作動した北海道とともに、国において、国際社会との連携のもと、北朝鮮に対し、毅然とした対応をとることなどについて、求めていくことなどを検討しているところです。

県としては、引き続き、今後の推移について緊張感を持って見極めつつ、こうした事態に備え、万全を期してまいります。

県民の皆様におかれましては、不審な物を発見した際には、決して近寄らず、直ちに最寄りの警察、消防などに連絡いただきますようお願いいたします。